

科目区分：外国語科目（ドイツ語）

授業科目名	ドイツ語				学期	曜日	校時
英語名	German						
担当 教官名	小川 保博	単位数	1単位	必修 選択	必修	後期	火曜日 校時
授業のねらい・内容・方法							
<p>中級ドイツ語。初級文法では個々ばらばらな文を主として学びましたが、この講義では、「ドイツ人の考え方」の一端が味わえることをテーマとした文や表現を扱い、文を句単位で捉え、表現する練習をし、既習事項の復習をしながら、それをより確実なものとし、読解力、聴解力、表現力の涵養を目指します。材料が不足した場合は適時プリントで補っていきます。時間を見てドイツ関係の書などをどしどし読んでください。</p>							
テキスト、教材等							
『CD付き：ドイツ人を知る9章』（三修社）							
対象学生	成績評価の方法				教官研究室		
2D17	定期試験での成績を評価の原則とし、必要に応じて出席状況ならびに平素の学習を考慮していきます。						
授業計画							
<p>基本的にはテキストの流れに沿って講義を進めていきます。テキストの各課は Lesetext, Sprechen wir Deutsch!, Wiederholen wir Grammatik!, などで構成されています。ドイツ語 で学習する課のテーマと復習文法事項は、</p> <p>Lektion 6 事故死傷者の氏名公表はご法度！Privatsache? [受動態・形容詞から名詞へ]</p> <p>Lektion 7 目的地を知らないと電車には乗れない！Zielgerichtet! [方向を表わす前置詞・um <ohne> + zu 不定詞]</p> <p>Lektion 8 du は必ずしも「あなた」を意味しない！Verwirrend! [定動詞第二位の決まり]</p> <p>Lektion 9 コミュニケーションの決め手は、相手の名前を覚えること Wie war doch gleich Ihr Name?</p> <p>ドイツ語チャレンジ ドイツ人ビジネスマンのための手引き</p> <p>です。材料が不足した場合は適時関係テキストを補っていきます。また、時間が許せばドイツ映画などを見せたいと思っています。</p>							